



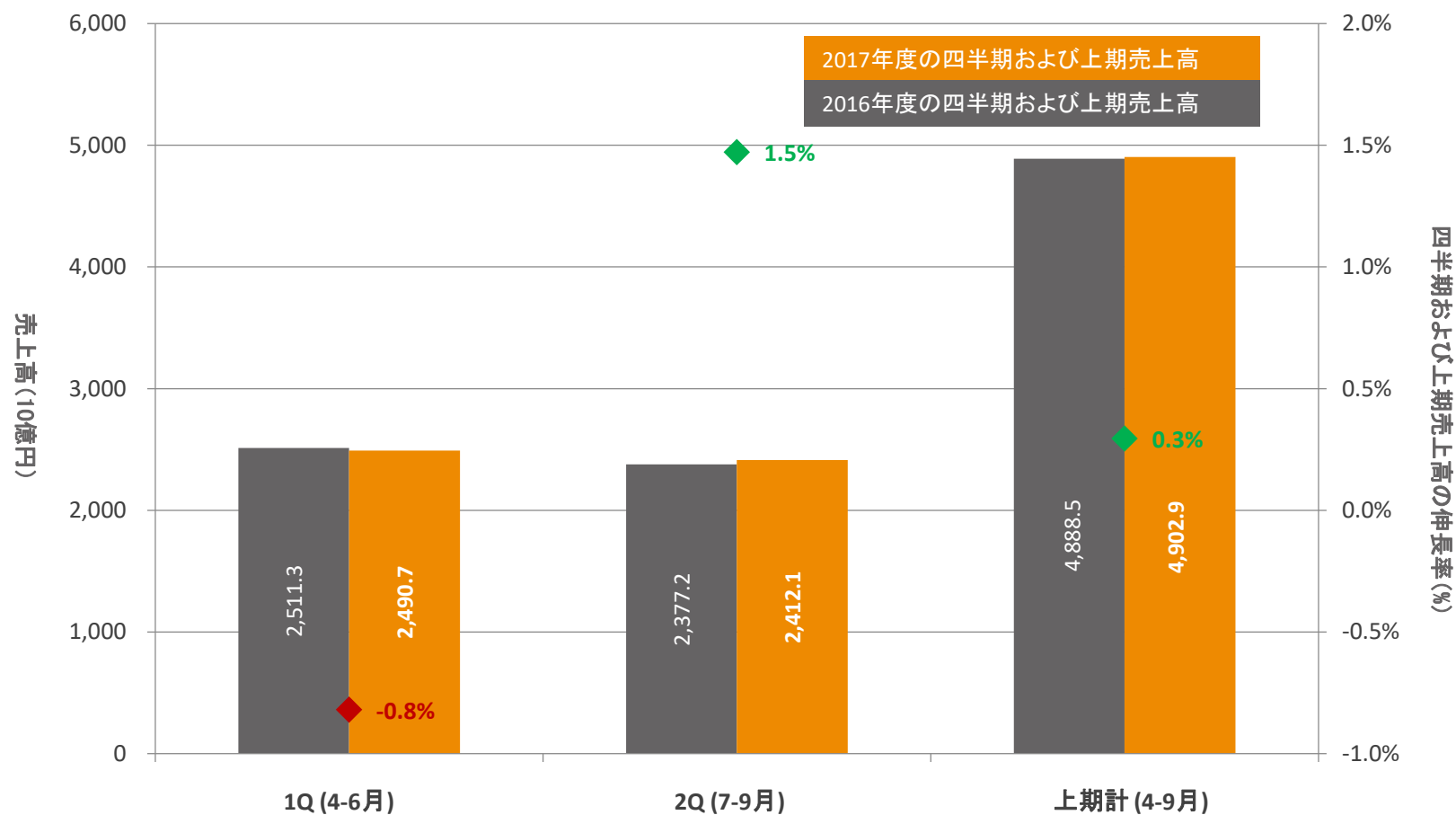
エンサイス スナップショットデータ

(薬価基準ベース)

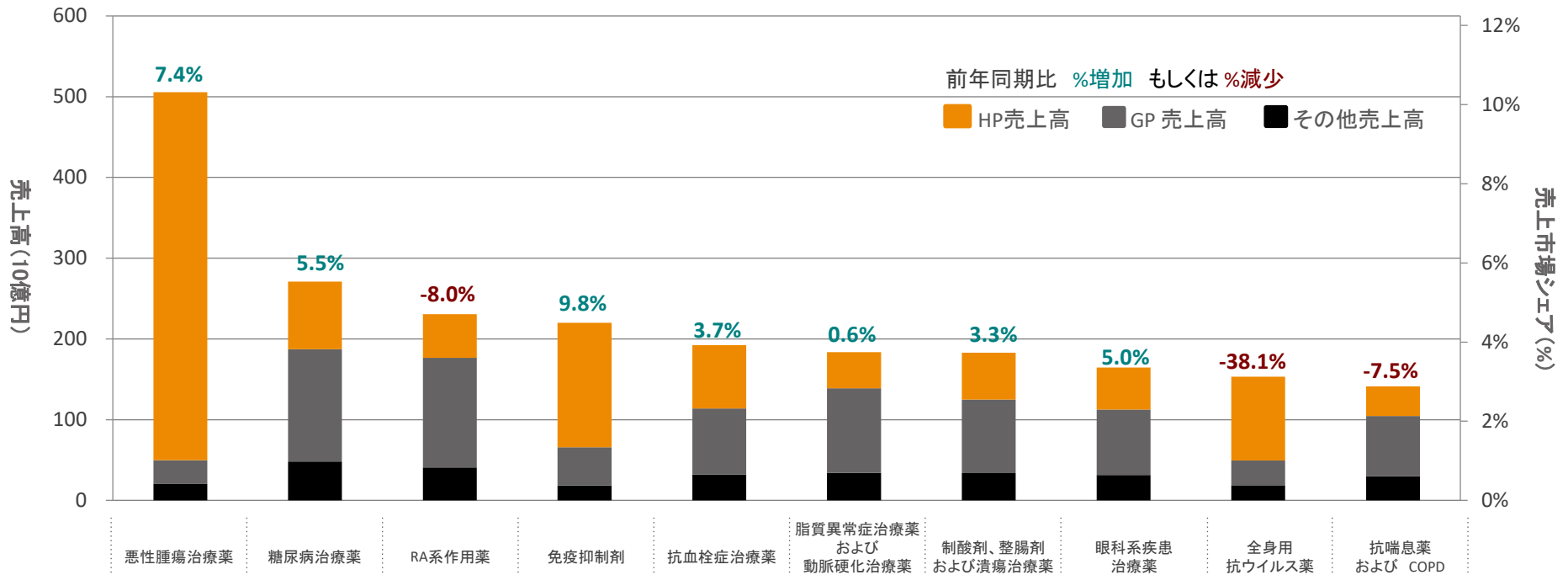
2017年度上期
(2017年4月 ~ 2017年9月)

本レポートは、当社が収集した医療用医薬品に関する情報を基礎としてエンサイスリサーチセンターで加工、編集又は推計を行ったものであり、
当社は本情報の正確性、網羅性、その他本レポートが一定の内容や品質を備えることを保証するものではありません。

過去との比較（前年同四半期比および前年上期比）



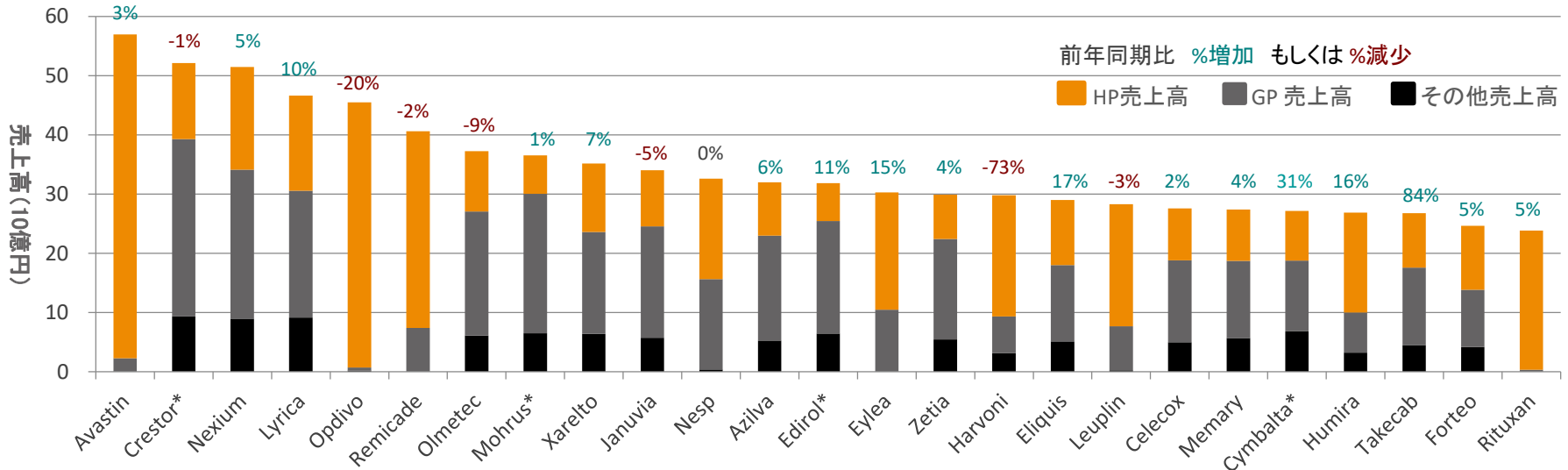
医療用医薬品売上上位10薬効分類



売上高チャネル定義: HP売上高: 100床以上の病院の院内処方と院外処方の合計 | GP売上高: 100床未満の病院や診療所の院内処方と院外処方の合計 | その他売上高: HP売上高、GP売上高以外の合計

- 上位10薬効分類の売上高が2兆2,448億円（前年同期比1.6%減）であり、医療用医薬品全体の約45%を占めている。
- **悪性腫瘍治療薬（オンコロジー）**：タグリッソ（オシメルチニブ、アストラゼネカが2016年5月に上市、上期売上高149億円）、キイトルーダ（ペムプロリズマブ、MSDが2017年2月に販売を開始し、上期売上高166億円）、サイラムザ（ラムシルマブ、イーライリリーが販売、前年同期比60%増で上期売上高221億円と堅牢に伸長）等の新薬により好調を維持しており、これらが、悪性腫瘍治療薬分野の主力製品である**オプジーボ**（上期売上高455億円、前年同期比20%減）の売上減少分を補った。
- **抗ウイルス薬**：前年同期比38.1%減の主な理由は、**ハーボニー**（上期売上高298億円、前年同期比73%減）、**ソバルディ**（上期売上高234億円、前年同期比46%減）、**ヴィキラックス**（上期売上高92億円、前年同期比54%減）。
- **免疫抑制剤**：**レブラミド**（上期売上高231億円、前年同期比32%増）、**ヒュミラ**（上期売上高269億円、前年同期比16%増）、**シンポニー**（上期売上高189億円、前年同期比25%増）等に後押しされ前年同期比9.8%の伸長。

医療用医薬品売上上位25製品

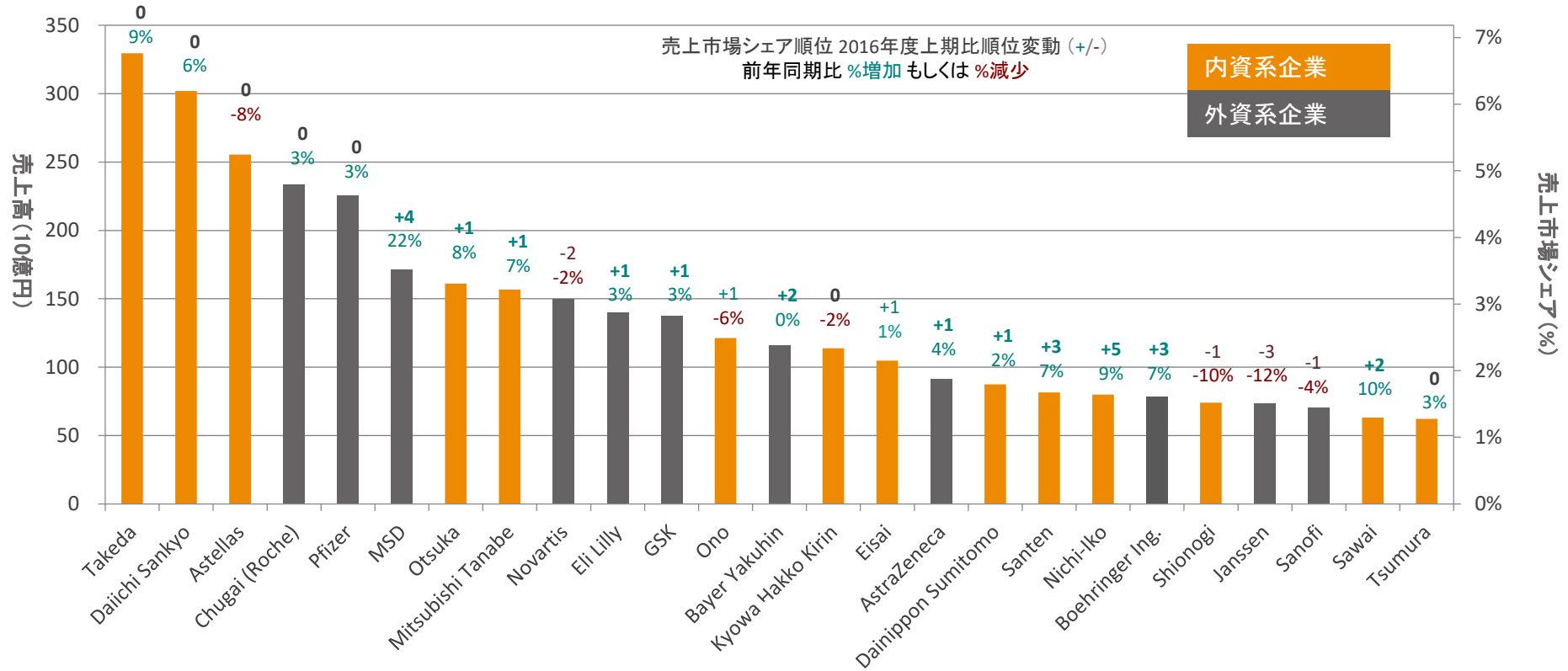


売上高チャネル定義: HP売上高: 100床以上の病院の院内処方と院外処方の合計 | GP売上高: 100床未満の病院や診療所の院内処方と院外処方の合計 | その他売上高: HP売上高、GP売上高以外の合計

* 併売企業による合計売上高

- 2017年度上期において、上位25製品の売上高は8,645億円であり、全医療用医薬品の17.6%を占めている。
- 同期間の上位25製品の売上高比率は2016年度上期と比較して2ポイント減少した。主にハーボニー（前年同期比73%減）とオプジーボ（前年同期比20%減）の売上減少のためと思われる。
- 主要成長医薬品:** タケキャブ（ボノブラザン、カリウムイオン競合型アシッドブロッカー、2015年2月に武田薬品工業が上市し、前年同期比84%増と堅牢な成長）、サインバルタ（前年同期比31%増）、アイリーア（前年同期比15%増）、エディロール（前年同期比11%増）、リリカ（前年同期比10%増）。
- 主要鈍化医薬品:** オプジーボ（緊急薬価改定による薬価の50%引き下げおよび競合新薬キイトルーダの2017年2月上市後鈍化）、ハーボニー（特例拡大再算定後成長が鈍っている）、オルメテック（ARB市場における最近のジェネリック医薬品との競争激化のため）。
- 2017年度上期に上位25製品入りした医薬品（前年同期比）:** サインバルタ（上期売上高272億円）、ヒュミラ（上期売上高269億円）、タケキャブ（上期売上高268億円）、リツキサン（上期売上高239億円）。
- 2017年度上期に上位25製品から外れた医薬品（前年同期比）:** ソバルディ（上期売上高234億円）、ミカルディス（上期売上高224億円）、ジプレキサ（上期売上高142億円）、プラビックス（上期売上高159億円）。

医療用医薬品売上上位25社*



* 販売承認企業による売上高

- 2017年度上期の上位25社の売上高合計は3兆4,800億円（前年同期比0.15%減）であり、国内医療用医薬品全体の売上高の71%を占めた（前年同期比0.3ポイント減）。
- 上位25社中、内資系企業と外資系企業の売上高比率は約57:43（2016年度上期は約53:47）となり、内資系企業の売上高は1兆9,925億円（前年同期比10.7%増）、外資系企業の売上高は1兆4,875億円（前年同期比11.7%減）。
- 沢井製薬（上期売上高631億円、前年同期比約10%増）は上期では初の上位25社入りを果たし、後発医薬品メーカーとしては現在第2位の位置にいる。対して、ギリアド（上期売上高533億円、前年同期比65%減）は、主力製品ハーボニーとソバルディの売上減少により、28位となり、上位25社から外れた。